

小野塚 祐紀 (おのづか ゆうき)

2012 年度 COE フェロー

連絡先: ed122003[at]g.hit-u.ac.jp ([at]を@に換えてください)

専攻分野: 労働経済学、計量経済学

研究テーマ: 労働市場における格差に関する実証分析

博士学位請求論文題目 (予定): Empirical analysis of inequality in the labor market

学歴

2010 年 3 月 一橋大学経済学部卒業

2012 年 3 月 一橋大学大学院経済学研究科修士課程 (経済理論・経済統計専攻) 終了、
経済学修士

2012 年 4 月 一橋大学大学院経済学研究科博士後期課程 (応用経済専攻) 入学

2012 年 8 月現在 同課程在学中

職歴

2010 年 5 月～2011 年 3 月 大学教育開発センターTA (情報基礎担当)

2011 年 5 月～2011 年 8 月 国際・公共政策大学院 TA (計量経済分析 I 担当)

2011 年 7 月～現在 労働政策研究・研修機構臨時研究協力員

2012 年 5 月～現在 独立行政法人経済産業研究所 RA (川口大司准教授)

2012 年 5 月～現在 一橋大学グローバル COE プログラム「社会科学の高度統計・
実証分析拠点構築」COE フェロー

研究業績

学会報告

(口頭発表 査読なし)

1) Bennett, J., Y. Onozuka, "Social Participation and Unemployment", The 10th International Academic Conference on Economic and Social Development in Russia, Moscow, R-11, Russia, (April 2009)

2) 小野塚祐紀、「Credit Constraints or Parental Backgrounds? Determinants of College Enrollment in Japan」、『東京経済研究センター・一橋大学GCOE・東京労働経済学ワークショップ共催コンファレンス「人的資本の早期形成と経済格差の世代間継承』、一橋大学、2011年6月

3) 小野塚祐紀、「Illusive Improvement: Gender Wage Gap and Sample Selection in Japan」、『クロデータから見た家計行動』、一橋大学、2012年3月

(ポスター発表 査読有り)

1) 小野塚祐紀、「Credit Constraints or Parental Backgrounds? Determinants of College Enrollment in Japan」、『第14回労働経済学コンファレンス』、淡路、2011年9月

2) Onozuka, Y., “Illusive Improvement: Gender Wage Gap and Sample Selection in Japan”, Trans-Pacific Labor Seminar Fifth Annual Meeting, Doshisha University, March 2012

3) 小野塚祐紀、「Illusive Improvement: Gender Wage Gap and Sample Selection in Japan」、日本経済学会 2012 年度春季大会』、北海道大学、2012 年 6 月

(ポスター発表 査読なし)

1) 小野塚祐紀、「Credit Constraints or Parental Backgrounds? Determinants of College Enrollment in Japan」、『第4回日本統計学会春季集会』、青山学院大学、2010年3月

その他特記事項

2008年2月～2009年2月 ケルン大学(ドイツ)派遣留学(一橋大学海外留学奨学金付き)

照会先

川口大司(一橋大学大学院経済学研究科准教授)